

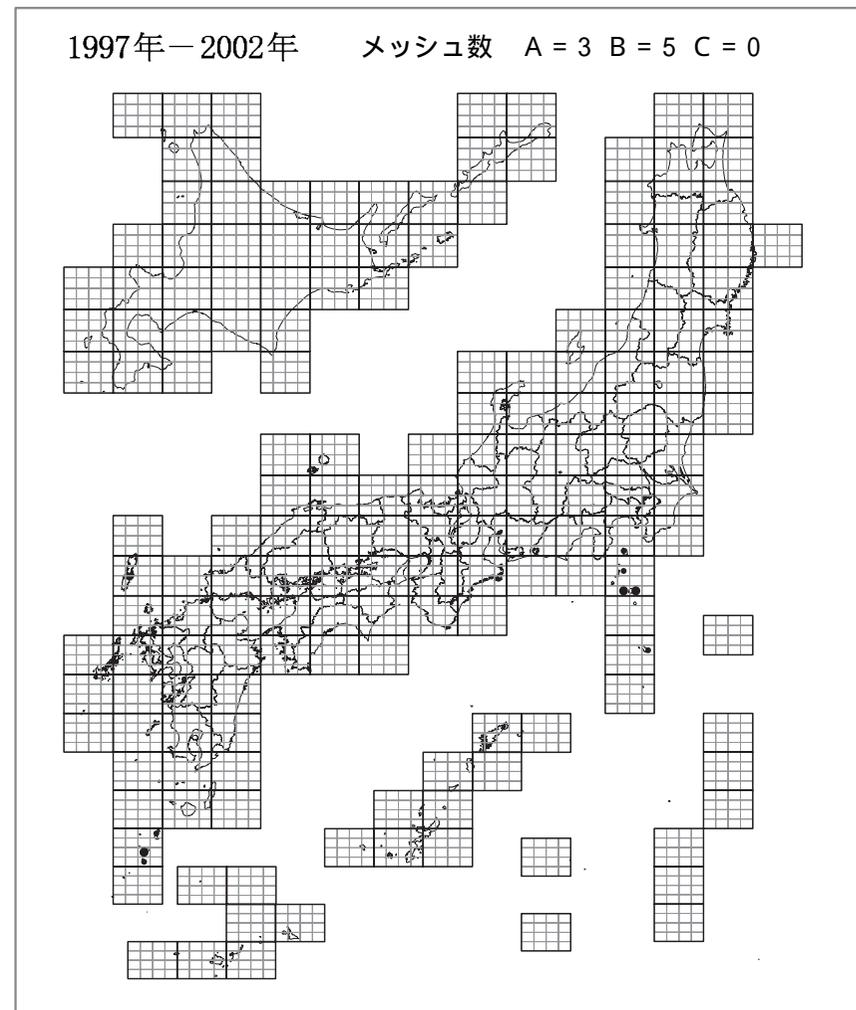
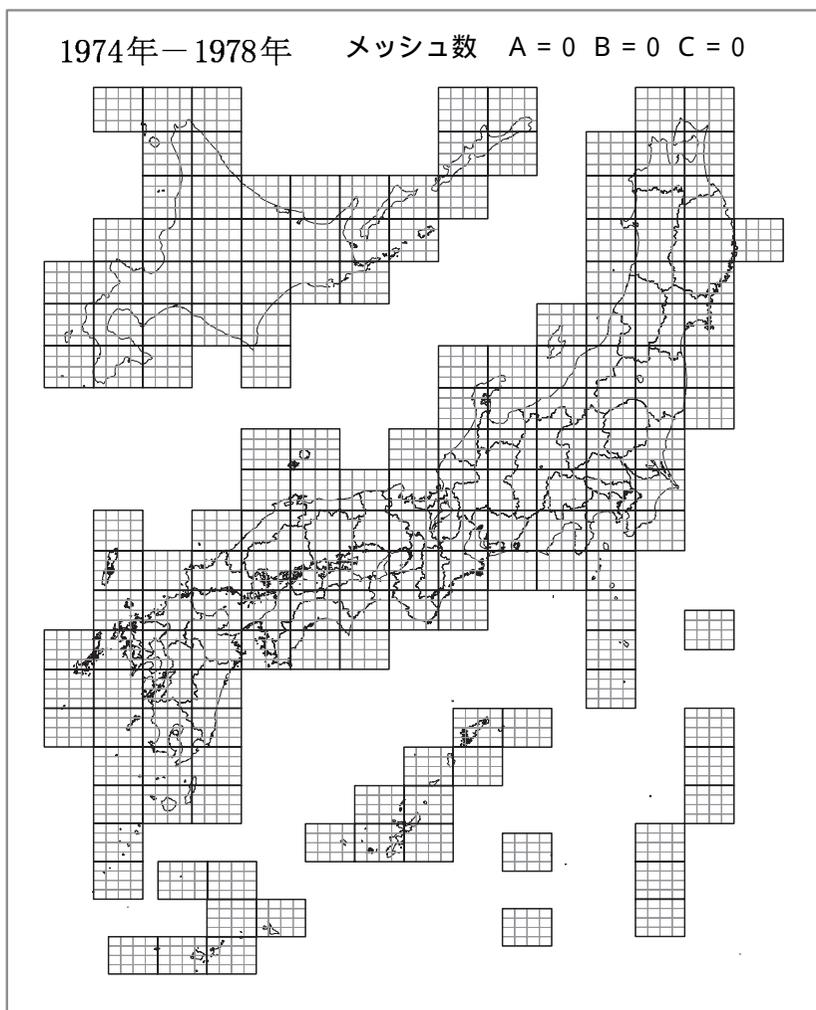
イジマムシクイ

(分類) スズメ目ウグイス科 *Phylloscopus ijimae*

(環境省RDB種) 絶滅危惧 類

(分布) 伊豆諸島とトカラ列島で夏鳥。フィリピンなどで越冬。

(生態) 二次林やよく茂った常緑広葉樹林に渡来し、4～6月に繁殖する。低木やササの枝上に営巣し、3～4卵を産む。枝にいる昆虫やクモなどを捕食する。



キクイタダキ

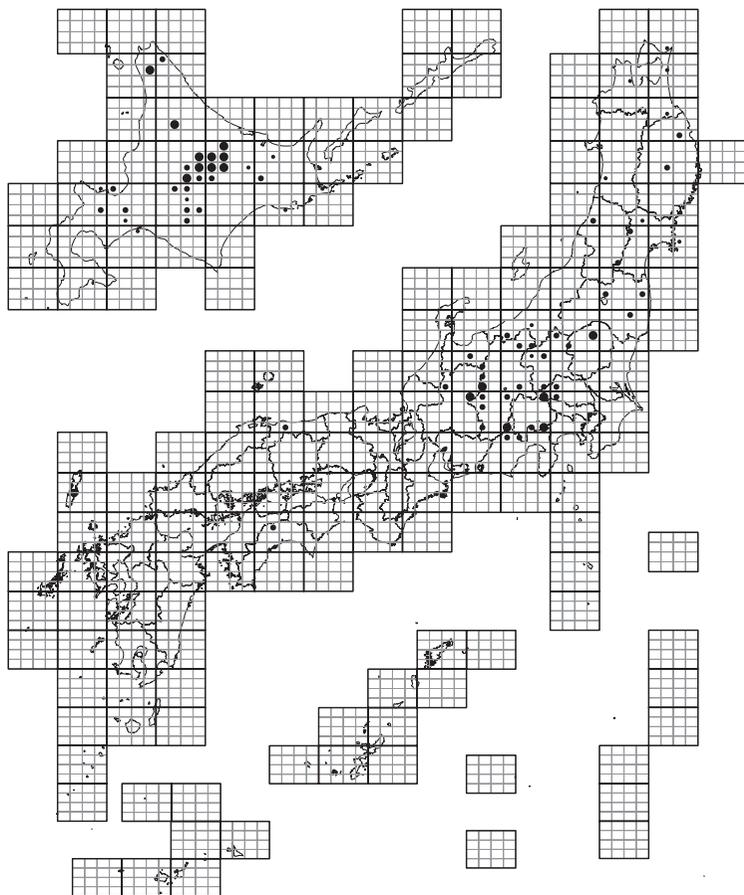
(分類) スズメ目ウグイス科 *Regulus regulus*

(環境省 RDB 種) -

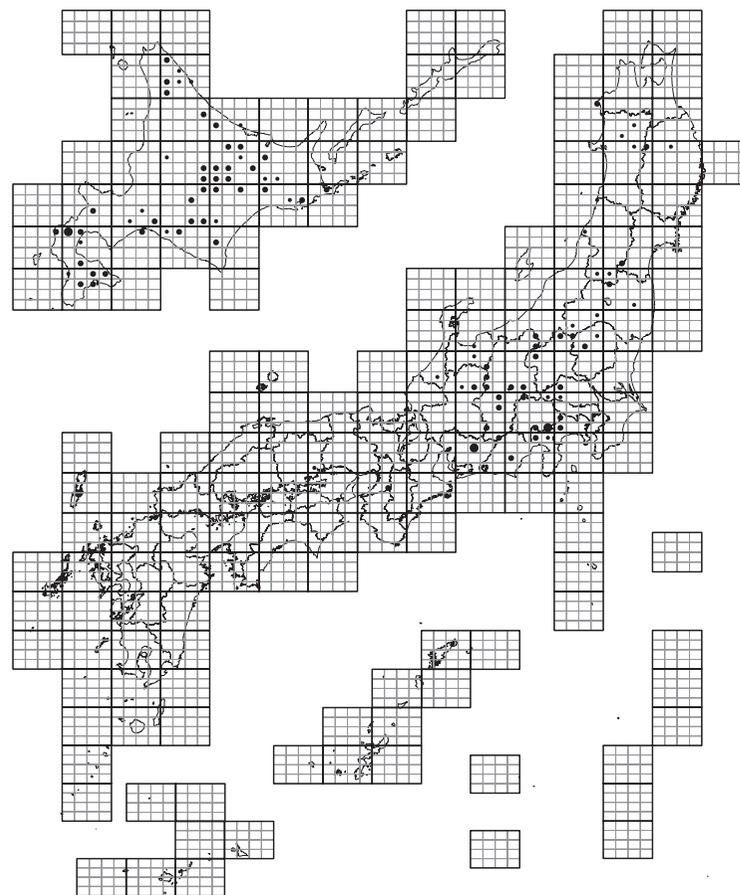
(分布) 本州中部以北で繁殖。ユーラシアの中緯度に不連続に分布。

(生態) 山地のモミ類のある針葉樹林にすみ、冬は低地のマツ林などでもみられる。6～8月に針葉樹の樹冠に営巣する。5～8卵を雌が15日前後抱卵し、18日前後で巣立つ。昆虫を捕食する。日本で最小サイズの鳥。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 16 B = 44 C = 18



1997年－2002年 メッシュ数 A = 3 B = 64 C = 38



セッカ

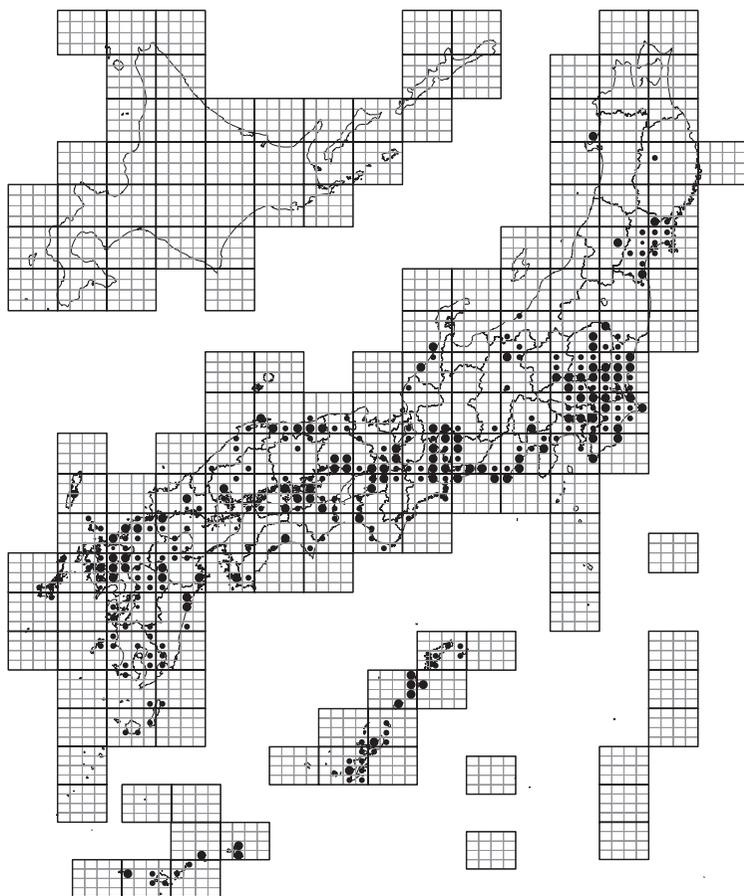
(分類) スズメ目ウグイス科 *Cisticola juncidis*

(環境省 RDB 種) -

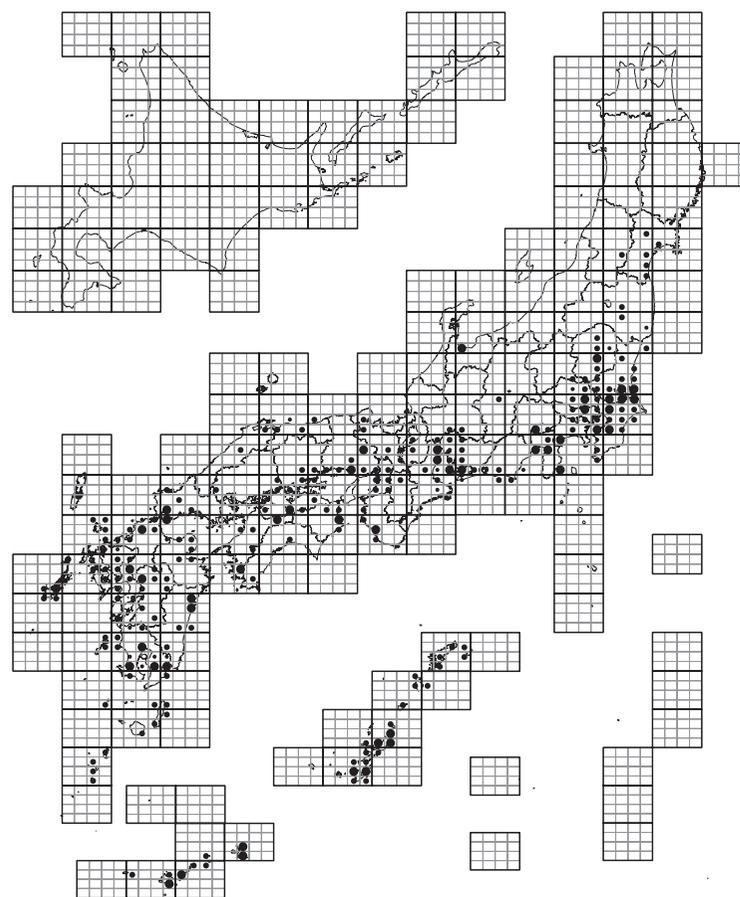
(分布) 本州以南で繁殖。東日本の繁殖個体は越冬期に西日本以南へ移動。ユーラシア南部からアフリカ、オーストラリア北部に分布。

(生態) 草丈の低いイネ科植物の草原にすみ、草の茎に営巣する。4～8卵を雌が13日前後抱卵し、約2週間で巣立つ。バッタ類などの昆虫をとる。幼鳥の雌は早熟で、巣立った夏に繁殖できる。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 106 B = 188 C = 14



1997年－2002年 メッシュ数 A = 49 B = 181 C = 28



キビタキ

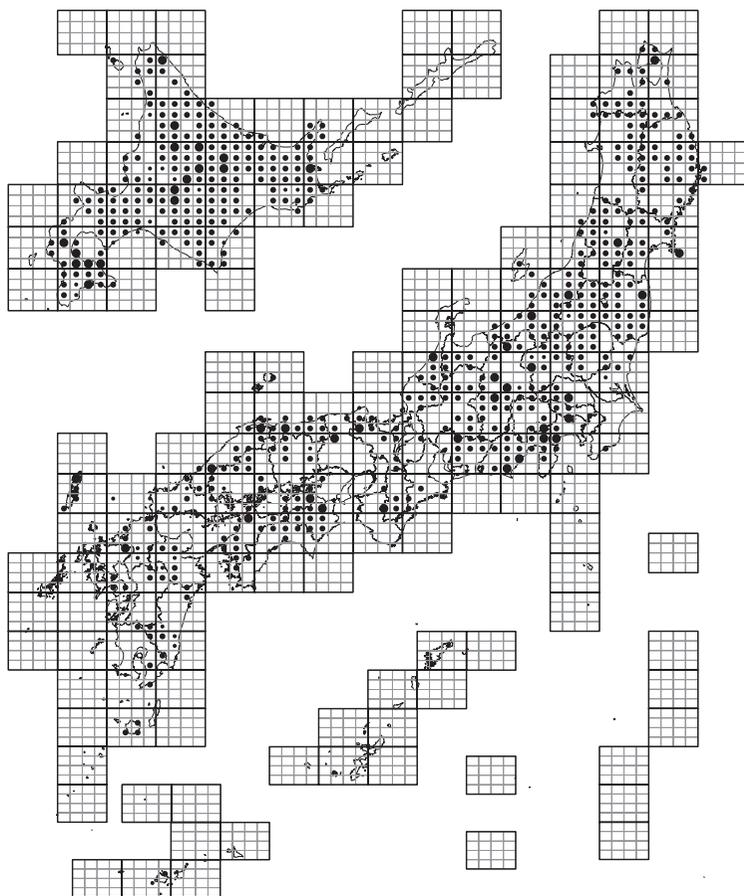
(分類) スズメ目ヒタキ科 *Ficedula narcissina*

(環境省RDB種) -

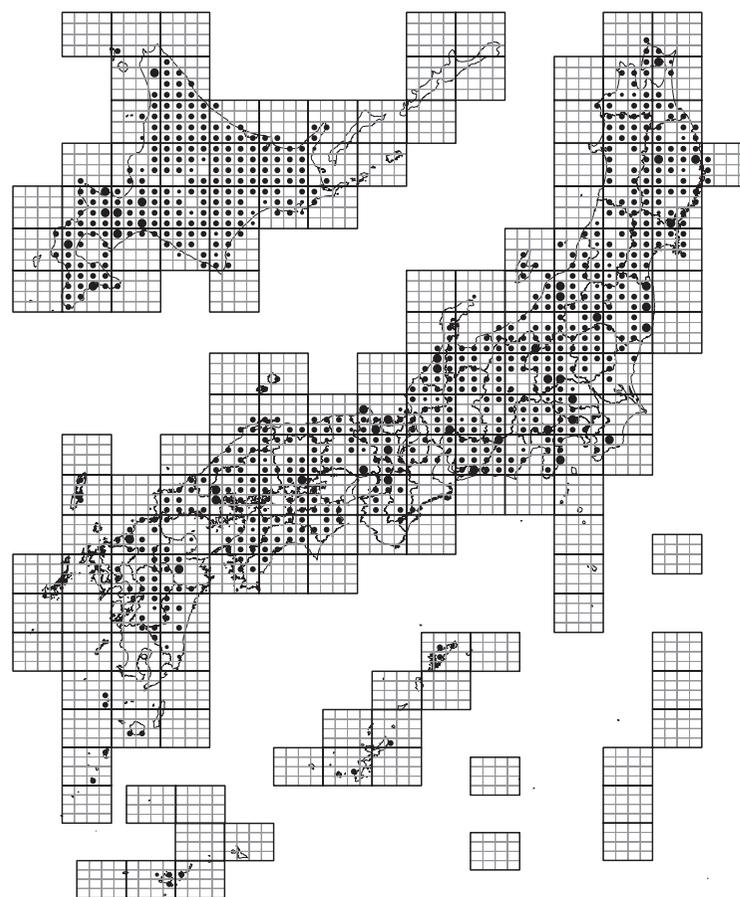
(分布) 九州以北で夏鳥。南西諸島では留鳥。サハリンと中国東北部などに分布が限られ、インドシナやカリマンタンなどの東南アジアで越冬。

(生態) 4～5月頃、落葉広葉樹のある森林に渡来し、繁殖する。4～5卵を雌が13日前後抱卵し、12日前後で巣立つ。枝から飛びだし飛翔する昆虫を捕食しては枝に戻る。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 48 B = 505 C = 42



1997年－2002年 メッシュ数 A = 43 B = 656 C = 58



オオルリ

(分類) スズメ目ヒタキ科 *Cyanoptila cyanomelana*

(環境省 RDB 種) -

(分布) 九州以北で夏鳥。日本海を取り巻く極東アジアに分布し、東南アジアで越冬。

(生態) 4月中旬頃、溪流沿いの水辺の森林に渡来し、崖地のくぼみに営巣する。3～5卵を14日前後抱卵し、12日前後で巣立つ。
枝から飛びだし飛翔する昆虫を捕食しては枝に戻る。

